

はじめに

福生市は、多摩川や玉川上水などの自然に恵まれ、武蔵野の面影を残した住宅都市、商業都市として発展を続けてきました。先人たちによって守り受け継がれた自然を保全し、未来へ引き継いでいくには、私たち一人ひとりが環境に対する意識を変えていくとともに、環境保全に自発的に取組み、持続可能な社会を目指していくことが必要です。

近年では、地球温暖化の進行や生物多様性の危機などの自然環境問題、東日本大震災を契機としたエネルギー構造の変化など、身近なものからグローバルなものを含め、環境問題はますます複雑、多様化しており、今後の社会を見据えた対応が求められています。

市では、平成14年3月に福生市環境基本条例を制定しました。この条例に基づき、市民・事業者・市の協働を基調に、人と自然の共生する健全な福生市の実現に向け、望ましい環境像の設定や目標・方策を明らかにするために、福生市環境市民会議による「市民プラン」の提言を反映し、「福生市環境基本計画」(平成16年度～平成35年度)を策定しました。

環境基本計画は、市の環境施策の基本方針であると同時に、まちづくりの目標である「このまちが好き 夢かなうまち 福生」の構築を目指すものです。

このたび、多くの方々に福生市の環境課題の現状を考えていただき、環境基本計画の将来像である「私たちが変わり 私たちが変わる エコシティふっさ」を目指すための資料として、「福生市の環境 平成26年度」を発行することになりました。この報告書が課題解決の一助になれば幸いです。

平成27年12月
福生市生活環境部